

資生堂、米州地域本社社長 CEO の Marc Rey を Chief Growth Officer に任命

Marc Reyのもとに新たに Technology Acceleration Hub とグローバル M&A チームを設立

株式会社資生堂は、2019 年 1 月 1 日付けで、米州を統括する地域本社である資生堂アメリカズ社長 CEO の Marc Rey(マーク レイ)が、新設する Chief Growth Officer(チーフ・グロース・オフィサー)に就任することをお知らせします。

Marc Rey は、Chief Growth Officer として、資生堂グループがグローバルビューティー市場で成長を続けるため、新たなビジネスモデルを開拓するとともにグループ全体の成長戦略を推進します。具体的にはこれまで通り、資生堂アメリカズ社長 CEO として米州地域ビジネスに責任を負い、グローバルプレステージメイクアップブランド(bareMinerals、NARS、Laura Mercier)のブランドホルダー、さらにメイクアップとデジタルのセンター・オブ・エクセレンス(COE)*1を管轄します。さらに、今回新設される Technology Acceleration Hub(所在地:ケンブリッジ・マサチューセッツ州 米国)とグローバル M&A チームを統括します。

資生堂グループのサステナブルな成長に貢献する目的で新設する Technology Acceleration Hub は、消費者に新しい体験や価値を提供する革新的なビジネスモデルの開発を推進します。DreamWorks Animation 社でデジタル戦略と新規事業開発担当のエグゼクティブ・バイス・プレジデントを務めた Jim Mainard (ジム メイナード)氏が 11 月 12 日付で Technology Acceleration Hub のプレジデントに就任し、化粧品の新技術革新を推し進め、資生堂グループが消費者に提供する価値の向上をリードします。

また今後の成長戦略に不可欠な M&A は、資生堂アメリカズの CFO である Ron Gee(ロン ジー)が、様々なカテゴリーの M&A を担当するグローバル M&A チームを統括し、日本の本社の M&A チームと連携しながら資生堂グループの新しい価値の創造に貢献していきます。

*1 センター・オブ・エクセレンス(COE): スキンケアは日本、メイクアップとデジタルは米州、フレグランスは欧州といった、各カテゴリーで世界の最先端の地域において、当社のグローバルな戦略立案、商品開発をリードする機能

氏名	新任	現任
マーク レイ Marc Rey	資生堂アメリカズ 社長 CEO Chief Growth Officer	資生堂アメリカズ 社長 CEO

* マークレイは資生堂グループ グループ CEO 魚谷雅彦に直接レポートします。

以上